

新潟県 妙高市

耕作放棄地から生まれ変わった

花畑を 存続・拡大 したい！

妙高山の裾野に広がる大洞原地区は、耕作放棄地が8.5haありました。平成21年度に、地域住民を主体に耕作放棄地の再生を目的とした団体が組織され、7.5haについて花畑化を進め、菜の花・ひまわり・そば・コスモスなどの多彩な花が咲き誇り、花を見に多くの観光客が訪れていました。しかし、組織の構成員の高齢化や維持管理経費の捻出等の課題が多く、現在は自主運営が出来ない状況となっており、このままでは地域住民が力を合わせて石を拾い、耕し、種をまいた花畑が、元の耕作放棄地に戻ってしまいます。花畑を存続・拡大させ、耕作放棄地再生の成功事例として妙高の花畑を全国へ発信し、全国の耕作放棄地の減少を目指します。

花畑整備のための初期費用をクラウドファンディングで集めています！



クラウドファンディングで集めた資金は、妙高の耕作放棄地から生まれ変わった花畑の整備に係る初期費用に充てさせていただきます。

寄附の方法

「さとふるクラウドファンディング Web サイト」で受付中

(https://www.satofull.jp/projects/business_detail.php?crowdfunding_id=16)



■寄附額 / 1,000円から

- ▼ふるさと納税制度により税の優遇措置が受けられます。
- ▼5,000円以上の寄附で、「妙高の花便り」(妙高の菜の花の種(第3112号キザキノナタネ)10g)を贈呈、30,000円以上の寄附で、ハートランド妙高体験券(妙高の都市農村交流施設「ハートランド妙高」にてピザ作りやキャンドルづくり、夏野菜もぎ取り体験、そば打ち体験などから1体験を選べるチケット)を贈呈。
- ▼目標金額 80万円

妙高市は、「妙高戸隠連山国立公園」に属し、「生命地域の創造」をまちづくりの基本理念に掲げている人と自然が共存するまちです。市内には古より棚田や田畑が広がり、先人たちが自然の恵みを受けながら生活してきた美しい日本の原風景が多く残っており、四季がはっきりしているこの地ならではの、自然と共存してきた人々の温かさが感じられる、まさに「日本の宝」です。この美しい自然とそれと共存する人々の営みが感じられる景観「日本の宝」を後世に残していくため、皆様のご協力をお願い申し上げます。

妙高の花便り



ハートランド妙高



【お問い合わせ】 妙高市 農林課 農山村振興係 (TEL.0255-74-0028)